

# 戦 評 用 紙

平成24年度学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会

バスケットボール競技大会 埼玉県予選 男子決勝リーグ最終戦

平成24年6月24日

会 場 深谷ビッグタートル

Hコート第2試合

|     |         |    |   |    |        |
|-----|---------|----|---|----|--------|
| 対 戦 | 正智深谷 高校 | 13 | — | 9  | 川口北 高校 |
|     | 53      | 16 | — | 14 | 58     |
|     |         | 12 | — | 20 |        |
|     |         | 12 | — | 15 |        |

リーグ戦の初日2試合とも勝利し、インターハイ出場を決めたチーム同士の対戦であり、埼玉県第1代表をかけたリーグ戦最終戦。

第1P 両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスでゲームが開始される。川口北は開始早々#4のジャンプシュートを決めるが、その後が続かず、正智の激しいプレッシャーに対しシュートが全く入らない。一方正智は#10#6のジャンプシュート、#8の3連続得点で点差をつける。5分2-11となったところで川口北の1回目のタイムアウト。やっと落ち着きを取り戻した川口北は#7のゴール下の合わせや#8のジャンプシュートなど、外からのシュートが入り始める。ディフェンスも激しくなり、リバウンドを制すが、3連続パスミスをし、追いつけない。13-9正智リードで終了。

第2P お互いの激しいディフェンスがぶつかり合い、重苦しい展開が5分間続く。5分過ぎにようやく試合が動き出し、昨日まで得点をを量産していた正智#9がここまで全くシュートが決まらず苦しんでいたが、ここで連続3pを決め、10点差とする。川口北はたまたら2回目のタイムアウトをとり、立て直す。川口北#4#15の連続得点で6点差としたところで正智のタイムアウト。点差は変わらず6点差のまま29-23正智リードで前半終了。前半は正智#9・川口北#5の両エースをお互い良く抑えた結果、ロースコアの展開であった。

第3P 後半に入ってもお互いの激しいディフェンスは変わらない。正智は#10#8のジャンプシュートを決めると、川口北は#15#5のジャンプシュートで返し、一進一退の攻防が続く。試合が動いたのは5分過ぎで、川口北#7#5のゴール下とエース#5の3pがようやく飛び出し、一気に逆転する。残り2分、正智#9にミスが出たところで正智後半1回目のタイムアウト。終了間際に川口北#4ブザービート3pで43-41川口北逆転で終了。

第4P 正智はインサイド#5の3pから始まり、川口北は#15#6のジャンプシュー

トなどで返す。正智 # 9 がここまで全く仕事をさせてもらえず、もらったフリースローも外してしまい、その間に川口北は # 5 # 4 のジャンプシュートが決まり 7 点差としたところで残り 6 分正智 2 回目のタイムアウト。正智は 2 - 3 ゾーンに変え、川口北のリズムを崩し、# 6 のジャンプシュート・# 5 のドライブで 2 点差とする。川口北は正智のゾーンを攻めることができずにいたが、ようやく 1 本 # 7 のゾーンアタックが決まり 4 点差。正智 # 9 がフリースローを 1 本決め 3 点差となり、最後のシュートを # 6 に託すが外れ万事休す。川口北は最後に細かいパス回しからゴール下に合わる得意の形で締め、58 - 53 でリーグ戦 3 勝し、川口北が初優勝を飾った。

(記録者： 草加西高校 伊澤 暁 )